



第38回 全国街路事業コンクール

会長賞

JR松山駅付近連続立体交差事業

愛媛県 土木部 道路都市局 都市整備課

事業概要

本事業は、JR松山駅を中心とする約2.4km間において、東西市街地の分断解消や周辺交通環境の改善等を目的として、鉄道を連続立体交差化したものである。本事業により、計8か所の踏切が解消されたことで、踏切待ちによる時間損失が解消されるとともに、歩行者や自転車の安全・安心な通行が確保された。また、JR松山駅周辺では県都の陸の玄関口に相応しい魅力あるまちづくりを目指している。

表彰理由

鉄道の高架化と8か所の踏切除却により、市街地の分断解消と新たな歩行者ネットワーク形成が実現し、都市の一体化が大きく進展した点が高く評価された。高架下空間を活かしたデザイン性の高い駅舎は、都市景観の向上にも貢献している。鉄道の高架化と併せて整備された側道により、周辺の交通利便性も向上しており、交通円滑化と松山の新たな拠点形成を促進した優れた事業である。

事業延長：約9.1km
事業費：約622億円
事業期間：平成20年度～令和9年度